

## NEWS RELEASE

2022年9月5日

# 米国 swatchbook 社との資本業務提携の締結について

株式会社ヤギ（本社：大阪市中央区・東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：八木隆夫、以下「当社」）は世界最大級の3Dデザイン、デジタル マテリアルライブラリーを運営する米国の swatchbook Inc.（本社：アメリカ カリフォルニア州アーバイン、代表者：Yazan Malkosh（ヤザン・マルコシュ）、以下「swatchbook社」）へ出資し、資本業務提携を締結しました。



swatchbook 社は 2017 年に創業されました。およそ 25 年間、3D 業界の最先端でキャリアを積んできた ヤザン・マルコシュがファッション業界における無駄に気づき、この業界のマテリアルサプライチェーンを改革しようと挑戦を始めたのがきっかけです。その後、大手小売店やブランドから「こういうものがあつたらいいのに」というニーズが寄せられ、今日に至りました。現在は、アメリカ発のグローバルブランドなど 30~40 のブランド及び小売店と 170 以上のサプライヤーが参加しています。swatchbook 社は現在 10 万点以上の繊維素材の 3D データを保管し、米国の基準に沿った高度な IT セキュリティを通じてブランドとデータ共有しています。速度を重視し、リアルタイムでレンダリングが可能な iPad プロ専用アプリをアップル社と共同開発し、移動中もアクセスを可能にしました。ブランド側は生地を製品にのせた時のイメージを確認したり、伸びや厚みが分かるビデオを見たり、スマートフォン上で柄の大きさを変えたり、VR（拡張現実）で見たりすることが可能です。

swatchbook 社はキーワードを「公共性」とし、業界の国際的なインフラとなることを目指しています。自社のプラットフォームによって、無駄なサンプル資源と作成時間を大幅に削減する事が可能です。

当社は、本年策定した「VISION」において「社会と共有できる価値を見出すことにより人々の豊かで快適な生活に貢献し、社会とヤギグループの持続的成長を結実させていく」ことを掲げ、今期が最終年度の中期経営計画においても「サステナビリティの着実な実行」を重点項目の一つとしています。当社は swatchbook 社の株主として、この「公共性」のあるプラットフォームの拡販を推進し、繊維・ファッション業界の課題解決に寄与すると共に、swatchbook 社のパートナーとして、多様なニーズ・社会課題に対応したサービス提供を共同で推進してまいります。

#### swatchbook 社について

企業名 : swatchbook Inc.

代表者 : Yazan Malkosh (ヤザン・マルコシュ)

所在地 : 100 Spectrum Center Drive, Suite 900, Irvine, CA, 92618, USA

事業内容 : swatchbook プラットフォームの設計、開発、運営

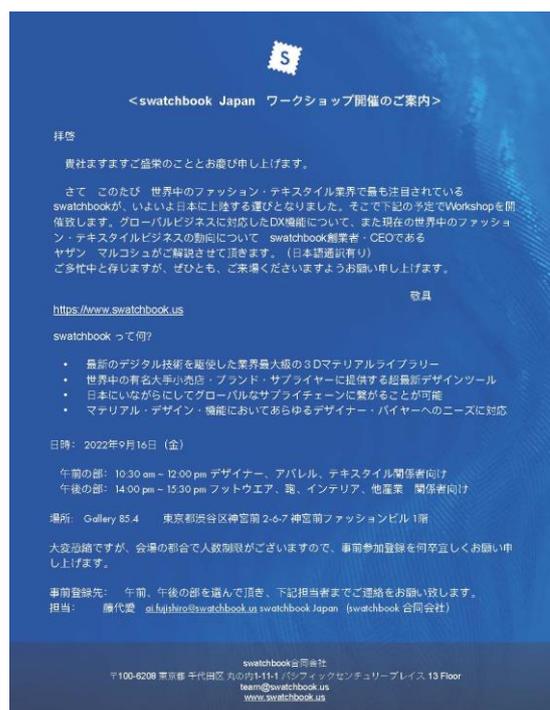
URL : <https://www.swatchbook.us/>

#### 今後の展開

当社のテキスタイル EC サイト「Fably」を swatchbook 社のプラットフォームにデータ連携させ、国内から海外へのテキスタイル販売を拡充させていきます。また、Fably のプラットフォームを国内素材メーカーに活用していただく事で、繊維業界のグローバル化の推進に取り組みます。

新設の日本法人 swatchbook 合同会社と協働して swatchbook 社のシステムの普及を図り、繊維・ファッション業界の DX 化を支援していきます。

尚、直近では当社主催の生地展示会に合わせて、swatchbook 社のメンバーが来日し、9 月 16 日(金)にワークショップを開催致します。



## Fably Textile Exhibition & swatchbook workshop

日時：2022年9月16日(金)

午前の部:10:30 ~12:00 ※デザイナー、アパレル、テキスタイル関係者向け

午後の部:14:00 ~15:30 ※フットウエア、靴、インテリア、他産業 関係者向け

場所：Gallery 85.4 東京都渋谷区神宮前 2-6-7 神宮前ファッションビル 1階

※会場の都合で人数制限がございますので、事前参加登録制とさせていただきます

事前登録先：午前・午後の部を選び、下記担当者まで連絡をお願い致します。

担当：swatchbook 合同会社 藤代愛 [ai.fujishiro@swatchbook.us](mailto:ai.fujishiro@swatchbook.us)

## 今後の見通し

本件が当社業績に与える影響は軽微であります。今後、業績に重要な影響を与える見込みが生じた場合は、その内容を速やかに開示いたします。

以上

■本件に関するお問い合わせ先 株式会社ヤギ 経営企画本部 経営企画部  
広報担当：杵淵 TEL：03-3667-4887 / Email：[kinebuchim@yaginet.jp](mailto:kinebuchim@yaginet.jp)